

美大生が提案！「割れにくいプラスチック」を未来の新製品に

～多摩美術大学×長瀬産業 共同研究プロジェクト成果発表会（11月5日）～

長瀬産業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）は、多摩美術大学（東京都世田谷区、学長：建畠 哲）でプロダクトデザインを学ぶ学生 15 名との産学共同研究の成果発表会を、東京渋谷区のアガセグローバル人財開発センターで開催します。今回は、長瀬産業のネットワークを通じてエレコム株式会社（本社：大阪市中央区、取締役社長：葉田 順治）、花王株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：澤田 道隆）、カシオ計算機株式会社（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：樫尾 和宏）の3社を迎えた共同研究が行われ、商社のネットワークにより実現した複数企業とのコラボレーションは、同大学での産学共同研究においては初めての事となります。

長瀬産業が国内代理店として取り扱う Eastman Chemical 社（本社：米国）製の合成樹脂「Tritan™（以下、トライタン）」は、ガラスのような透明性、割れにくく優れた耐久性を持っていることから、哺乳瓶、ワイングラスといった生活用品から医療機器まで、幅広い製品に使用されています。長瀬産業では大学との産学共同研究として、これまでの製品展開にとらわれない、新しい「トライタン」の価値を探索する取組みを2017年より続けており、多摩美術大学との産学共同研究は、今回で2回目となります。

今回は、新たな取組みとして、エレコム株式会社、花王株式会社、カシオ計算機株式会社の3社をプロジェクトに迎え、IoTを通じ時代性を象徴するアイテムや環境に配慮したパッケージデザイン、また身につける時計など、各社が掲げる研究テーマに即した用途開発を研究。トライタンの素材特徴を生かすだけでなく、これからの世の中のニーズに応えうるリアリティ溢れる製品を目指し研究が深められました。

【研究テーマ】

■エレコム株式会社

「TRITAN × IoT」（コンピュータ周辺機器以外からの発想）
～ 素材を生かした切り口で時代性を表現するアイテム提案 ～

■花王株式会社

「環境配慮をしつつお客様に罪悪感を感じさせない新しいパッケージ提案」
～ 使用後の使い道やその他デザイン性からくる納得の提案 ～

■カシオ計算機株式会社

「NEXT TIMEPIECE」-TECHNOLOGY × FASHION × TRITAN
～ トライタンの特性を活かし、テクノロジーとファッションを融合させた「時計」の未来 ～



共同研究の様子



共同研究の過程で塗装体験も実施

【イベント開催概要】

イベント名：トライタンの用途開発～透明なコポリエステル樹脂の可能性～

日時：2019年11月5日（火）13:15～17:30（開場 13:00～）

場所：ナガセグローバル人財開発センター（東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-8-13）

スケジュール：

- 13:15～ 開会の挨拶（長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）
- 13:20～ トライタンの紹介（長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）
- 13:30～ テーマ別 学生発表（多摩美術大学 プロダクトデザイン専攻 15名）
※各企業からテーマの説明後、各チーム学生5名より作品についてプレゼン
①エレコム株式会社チーム
- 14:10～ 休憩（15分）
- 14:25～ ②花王株式会社チーム
- 15:05～ 休憩（15分）
- 15:20～ ③カシオ計算機株式会社チーム
テーマ別 学生発表 終了
- 16:10～ セミナー（講師：一般社団法人日本流行色協会 トрендセッター 大澤かほる氏）
- 17:00～ 総合評価 & 表彰式
- 17:30 閉会の挨拶（長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）

参加費：無料（定員 150名）

申込方法：メール（宛先：dn-tritan@nagase.co.jp）にて以下の必要事項をご記入の上お申込み下さい

- 会社名 部署名 業種 氏名
- 住所 電話 メールアドレス

※参加ご希望の方は、メールでのお申込みが必須となります。

※**Tritan™**（トライタン）について：Eastman Chemical 社のコポリエステル樹脂。透明性・耐薬品性・強靭性・成形性・耐熱性に優れ、哺乳瓶やスポーツ用水筒などの生活用品から医療機器まで幅広い製品に使用されています。URL：<https://www.nagase.co.jp/pp/tritan/>

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL：<https://www.nagase.co.jp/>

<イベント・プロジェクトに関して>

カラー&プロセッシング事業部 ポリマープロダクツ部 TEL：03-3665-3866

<報道に関して>

経営企画本部 企画管理部 企画管理課

TEL：03-3665-3640